

自民県連会長に末松氏

「参院選、候補当選させる」

自民党兵庫県連は9日、県連大会に代わる総務会を神戸市内で開き、新会長に末松信介参院議員を選んだ。前任の谷公一衆院議員が復興副大臣として公務に専念するため。

昨年12月の衆院選以降

補の全員当選を目指すことなどを盛り込んだ活動方針を確認。泉原保二衆院議員と丸山和也参院議員を新たに県連所属議員とする案も承認された。

一方、兵庫県総支部を設立し、県内の首長選などに候補擁立を進める日本維新の会については

会合後の会見で末松会長は「参院選で公認候補を当選させ、比例代表での得票を少しでも多く取ることに尽きる。慎重さと謙虚さと力強さを持つ

て進めていきたい」と抱負を述べた。

「道州制の問題など時間のかかる政策を掲げており、今後どういう方向に進むのか見極めてみないと分からぬ」と話した。

(三木良太)